

艇跡

2009 年 9 月号

発行 : 名古屋工業大学ボート部

編集 : 井上由梨 鈴木菜美恵
谷口真奈花

日も短くなり秋風が吹き始めた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

部員一丸となって練習に取り組んできたインカレでは結果を残すことができず、悔しい思いをしました。しかし、インカレでの経験を活かし、より一層頑張っ参ります。新たなシーズンを迎えた今、新体制で気持ちも新たに練習に励みますのでこれからも暖かいご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。



- ▶市民スポーツ祭
- ▶全日本大学選手権大会
- ▶幹部交代のお知らせ

- ▶観漕会
- ▶艇庫お別れ会
- ▶今後の予定

市民スポーツ祭

1 年生にとって初めての試合です。今年は 10 人もの 1 年生が入部し、エイトとダブルスカルが出漕しました。ダブルスカルは 1 年生だけのクルーでしたが、私たちの心配をよそに力強い漕ぎを見せてくれました。エイトは決勝で OB エイトと試合をし、名工大対決をみることもでき、楽しい試合となりました。

日程 : 2009 年 8 月 2 日(日)

場所 : 名古屋市港区 名古屋港漕艇センター 中川運河ボートコース 1000m

出漕クルー : 男子エイト

C: 古川資生(院 1) S: 乾直矢① 7: 川村真矢①
6: 綾部友也① 5: 伊藤一也① 4: 矢野航①
3: 小島直也① 2: 山田亘① B: 早川裕之①

男子ダブルスカル (S: 早馬広樹① B: 山村晃大①)

○内は学年を示します。

男子エイト(OB)

高橋徹(H9) 中西浩二(H10) 石黒新治(H10)
鈴木秀忠(H10) 大谷博之(H10) 栗田剛志(H13)
羽生田真英(H17) 神谷恭平(H18) 土岐良太(H20)
荻原有騎(院 1)

()内は卒業年を示します。



◆男子エイト◆

〈予選〉 1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	中川運河 RC	3' 27"01
2	名古屋大学「龍馬」	3' 37"15
3	名古屋工業大学	3' 56"43

〈予選〉 1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学「飛龍」	3' 15"04
2	名古屋工業大学 OB	3' 46"21

〈敗復〉 2 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学「龍馬」	3' 29"93
2	名古屋工業大学 OB	3' 34"61
3	名古屋工業大学	3' 41"18

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学「飛龍」	3' 05"12
2	中川運河 RC	3' 14"48
3	名古屋大学「龍馬」	3' 27"89
4	名古屋工業大学 OB	3' 30"74



1年生の集合写真です。
みんな仲良し♪



◆男子ダブルスカル◆

〈予選〉 1杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	4'27"21
2	南山大学 A	4'38"47
3	CA 商友漕艇クラブ B	4'59"30

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	大同大学	3'38"24
2	名古屋工業大学	4'11"48
3	南山大学 B	4'24"75
4	南山大学 A	4'27"32



1年の山村(左)と早馬(右)です。
男子ダブルスカルで2位入賞!!



観漕会

8月9日(日)に観漕会が行われ、インカレに出漕するクルーと新人エイト、新人ダブルの漕ぎをOBの方々に観ていただきました。OBの方々に船台やモーターボートの上から観ていただき、インカレへ向けて意識を引き締めました。

また、一年生の自己紹介も合わせて行い、それぞれが部活への意気込みを発表しました。



●●観漕会に来て下さった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
		特別会員						
		山内政勝	S48	W	衣斐洋一	S53	M	佐野武雄
S57	E	竹下隆晴	H9	Zy	高橋徹	H13	M	栗田剛志
H17	Zy	羽生田真英	H17	Zy	西雪健次朗	H18	M	神谷恭平
H20	DW	土岐良太	H20	M	平雄二	H20	M	阿葉家淳
H21	Kz	小池亮介						



全日本大学選手権大会

晴れわたる空のもと、シーズンの集大成となる試合が行われました。今回のインカレは 4 艇が出漕し、それぞれが目標に向かって精一杯力を出し切りました。満足いく結果とはいきませんでしたが、新たな目標、課題も見つかるとてもよい経験をしました。

日程： 2009年8月20日(木)～23日(日)

場所： 埼玉県戸田市 戸田漕艇場 2000m

出漕クルー： 男子舵手付フォア (C：松原弘樹 ② S：古泉祐輝 ③ 3：瓜田有吾 ②)
 2：西澤哲人 ② B：竹村亮祐 ③
 男子舵手無ペア (S：川本健一 ② B：大隅溪 ④)
 男子ダブルスカル (S：松下知弘 ③ B：原清高 ③)
 男子シングルスカル (菅尚人 ②)

○の中は学年を示しています。

◆男子舵手付フォア◆

〈予選〉 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	富山国際大学	1'40"65	3'27"86	5'20"52	7'14"98
2	山口大学	1'48"12	3'34"53	5'26"53	7'19"79
3	岐阜経済大学	1'40"48	3'27"18	5'22"80	7'20"14
4	名古屋工業大学	1'48"97	3'38"52	5'34"02	7'27"04
5	大阪府立大学	1'46"66	3'37"46	5'33"51	7'32"71
6	東京工業大学	1'48"63	3'44"37	5'49"28	7'53"14

○レースの様子

スタートで出遅れてしまいました。しかし、Cox の掛け声により、4 人の漕ぎが統一され艇が伸びを見せました。第4クォーターでは、大阪府立大学をさしましたが、岐阜経済大学をさすことはできず、4 位でゴールしました。(3 年・古泉)

〈敗復〉 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	名古屋大学	1'42"38	3'30"15	5'16"88	7'01"78
2	名古屋工業大学	1'46"53	3'35"56	5'22"52	7'07"44
3	日本体育大学	1'47"79	3'37"80	5'28"93	7'22"56
4	甲南大学	1'52"99	3'44"84	5'36"87	7'29"01



◆男子ダブルスカル◆

〈予選〉 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	岐阜経済大学	1'43"47	3'33"80	5'27"90	7'22"78
2	立命館大学	1'44"37	3'38"30	5'36"18	7'28"24
3	岡山大学	1'47"46	3'43"33	5'40"80	7'36"92
4	名古屋工業大学	1'48"58	3'45"48	5'43"61	7'37"62
5	追手門学院大学	1'48"09	3'46"26	5'45"26	7'45"60

〈敗復〉 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	立教大学	1'41"42	3'30"48	5'19"54	7'09"64
2	名古屋工業大学	1'45"50	3'38"77	5'29"74	7'20"65
3	近畿大学	1'48"83	3'44"09	5'40"12	7'36"46
4	大同大学	1'47"54	3'48"56	5'49"56	7'49"54

○レースの様子

最初、出遅れましたがコンスタントでは自分たちの漕ぎが出せたのではないかと思います。
しかし、最初の出遅れが響いて結果は出ませんでした。(3 年・松下)



◆男子舵手無ペア◆

〈予選〉 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	中央大学	1'40"79	3'28"14	5'19"36	7'12"75
2	東京大学	1'43"06	3'34"57	5'32"77	7'31"83
3	名古屋工業大学	1'54"80	3'53"01	5'51"29	7'49"33
4	関西学院大学	1'50"25	3'50"72	5'52"82	7'52"69
5	追手門学院大学	1'57"96	4'03"54	6'12"94	8'20"61

〈敗復〉 2 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	早稲田大学	1'47"43	3'38"91	5'32"10	7'23"46
2	岡山大学	1'48"21	3'40"05	5'34"04	7'29"54
3	北海道大学	1'46"21	3'42"14	5'39"72	7'35"61
4	名古屋工業大学	1'55"12	3'51"84	5'49"94	7'48"04
5	追手門学院大学	1'57"22	4'04"81	6'15"84	8'22"08



◆男子シングルスカル◆

＜予選＞ 1 杯上がり

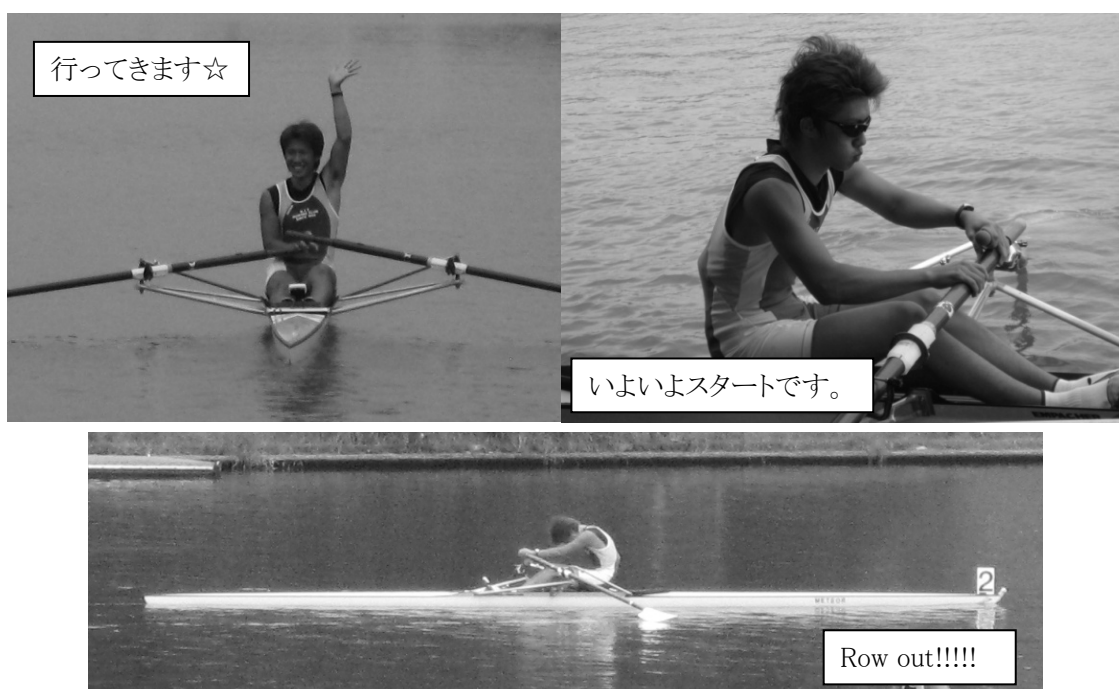
着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	松山大学(田頭)	1'49"69	3'43"90	5'42"48	7'46"10
2	静岡大学(江藤)	1'49"47	3'46"29	5'46"15	7'49"23
3	千葉大学(山崎)	1'55"45	3'54"05	5'54"66	7'42"70
4	大阪市立大学(梶間)	1'56"66	3'57"57	6'00"00	8'02"10
5	学習院大学(手塚)	1'58"70	4'00"21	6'01"59	8'03"33
6	名古屋工業大学(菅)	1'58"29	3'59"97	6'06"44	8'11"06

＜敗復＞ 1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m
1	東京経済大学(山崎)	1'49"53	3'46"55	5'46"54	7'46"20
2	滋賀医科大学(塩見)	1'52"83	3'50"84	5'51"15	7'50"50
3	名古屋工業大学(菅)	1'55"47	3'55"14	5'57"04	7'56"08
4	近畿大学(山浦)	1'58"21	4'02"34	6'04"80	8'05"33
5	埼玉大学(市村)	2'08"48	4'24"28	6'40"56	8'55"77

○レースの様子

予選は、スタートで出られて 500mまでは自分の漕ぎができませんでした。そこから 1000mまでは立て直して自分の漕ぎができましたが、残り 1000mで力負けした感じがしました。(2 年・菅)



★★クルーの言葉★★

○2年 瓜田 有吾(舵手付フォア・3)

初のインカレ、初の戸田ということで楽しみに感じることもありましたが、緊張も大きかったです。予選は戸田に来てから一番いい漕ぎができたものの結果は4位、敗復でも課題であったスタートで相手に出られ、そのまますすこともなく、結果は2位ととても悔しい思いをしました。

予選では、富山国際大学、岐阜経済大学、敗復では名古屋大学といった中部圏のクルーとあたる中、どのクルーにも勝つことができなかったことが何より悔しかったです。

インカレファイナルへの出場が目標であり、その前に中部圏で1位をとることが前提だったにもかかわらず、どちらの目標にも到達できなかったのが、今期もこの目標を変えることなく、コーチである栗田さんと更に高い意識で勝ちを掴みにいきます。

○3年 原 清高(ダブルスカル・B)

今回のインカレは松下とダブルスカルで出漕しました。予選敗退で終わったことは、素直に実力がないということだと思います。速いクルーにあって僕たちにはないものを戸田に来て目の当たりにしました。やはり速いクルーは一味違います。

今シーズンは終わってしまいました。すると僕にはあと1年しかありません。今の僕に足りないものを補い、来年こそはリベンジしたいです。

○2年 川本 健一(舵手無ペア・S)

今回が自分にとって初めてのインカレでしたが、予選、敗復ともに練習通りの力を発揮してレースを楽しむことが出来ました。そういった意味ではかなり満足できたインカレでしたが、勝ち上がるためにはまだまだ直さなければならない部分がたくさんあり、完全な力不足だということも痛感させられました。来年は今とは比べものにならないほどに上手くなってインカレに臨み、結果を残したいです。

○2年 菅 尚人(シングルスカル)

初めての戸田で緊張しつつも楽しめました。結果が伴わなかったことが残念でしたが、記録は自己ベストだったので完全に実力不足、力負けを実感しました。また、予選よりも敗復の方が落ち着いて自分のレースができ、そしてその大きな要因はコーチの存在だと思いました。これからは新人戦に向けての練習に入るので、良い意味でコーチをもっと活用して、来年のインカレはもちろん、全日本新人戦や名大新人戦でも内容、結果共に満足のいくものにしたいと思います。



そして、今回のインカレが引退試合となった4年大隅の言葉です。

○4年 大隅 溪(舵手なしペア・B)

ボート部で過ごしてきた3年半を振り返ってみるとああすればよかった、こうすればよかった、というような後悔ばかりです。試合に勝つ喜びを感じることができなかったのが残念で仕方ありません。しかしボートという競技は好きだし、試合はとても興奮しわくわくし、楽しかったです。そういうことも含めてボート部に入ってよかったと思います。

最後になりますが、先輩、同期、後輩、そしてマネージャーの方々、僕たちを支えてくれて本当に感謝しています。ありがとうございました。

●●応援に来てくださった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
S36	D	佐藤弘	S43	A	松本哲	S48	W	衣斐洋一
H10	E	山中淳平	H20	Dw	土岐良太	H21	Kz	小池亮介

●●白艇会費をくださった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
S43	A	松本哲	H10	E	山中淳平

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



試合前のミーティング。真剣です。



S43 松本さんが来てくださいました。
お忙しい中、ありがとうございました。



今年もS36佐藤弘さんに自家製の梅干しをいただきました。また、合宿中には衣斐会長と3年竹村のお母様にスイカをいただきました。ありがとうございました。

艇庫お別れ会

まだ夏の暑さの続く8月29日(土)に艇庫お別れ会が行われました。歴代の部員の写真やビデオ、クルー日誌を展示し、OBの方々には艇庫内を見学していただきました。見学の後は、カレーを食べながら艇庫生活の思い出を語っていただき、そこでは現役の知らない数々の逸話を聞くことができました。





●●艇庫お別れ会に来て下さった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
S48	W	衣斐洋一	S50	Es	浜岡重男	S53	M	佐野武雄
S53	E	川村信之	S57	E	竹下隆晴	S60	Y	鈴木寛
H5	Zy	中島純一	H5	Sa	下野耕一	H5	Sa	山田薫夫
H9	M	高橋徹	H10	Zk	鈴木秀忠	H10	I	石黒新治
H10	Sa	原田重信	H10	D	大谷博之	H13	M	栗田剛志
H15	Ue	櫻井潤	H16	M	中島明	H16	F	塚本浩輔
H17	Zy	西雪健次朗	H18	M	神谷恭平	H20	M	阿葉家淳

●●白艇会費をくださった方(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前
S60	Y	鈴木寛

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

幹部交代のお知らせ

今シーズンの新たな幹部が決定しましたのでお知らせ致します。新たなメンバーでこれからのボート部を引っ張っていきます。よろしくお願いいたします。

主将	：	竹村亮祐	(3年)	都市社会工学科
副将	：	菅尚人	(2年)	生命物質工学科
主務	：	古泉祐輝	(3年)	都市社会工学科
副務	：	松原弘樹	(2年)	環境材料工学科

○主将:竹村の言葉

今期主将を務めます竹村です。昨シーズン最終目標であったインカレで全クルーが予選敗退という結果で終わり、とても悔しい思いをしました。しかし部の目標は下げません。今期もインカレファイナル進出を部の目標に掲げます。

自分たちに何が足りなくて、どうしたら勝てるのかということを部全員で考えて、もう一度部の運営を見直し、勝てるボート部、組織を目指します。

また、今年は艇庫建て替えということで、とても苦しい一年になると思います。しかし、この苦境を乗り越えて、さらに強い名工大ボート部になれるように部一丸となって頑張ります。

今年もご支援、ご声援の程をよろしくお願いいたします。

○主務:古泉の言葉

今期主務を務めます。漕手として練習をしながら主務の仕事をこなすのは決して簡単なことではないと思いますが、やり遂げたとき必ず自分自身の成長につながると信じています。

精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

★1年生メンバー紹介

今年は1年生が10人も入部しました。彼らの今後の活躍に期待してください。

名前	学科	名前	学科
綾部 友也	情報工学科	早川 裕之	電気電子工学科
伊藤 一也	機械工学科	早馬 広樹	機械工学科
乾 直矢	機械工学科	矢野 航	機械工学科
川村 真矢	電気電子工学科	山田 亘	機械工学科
小島 直也	都市社会工学科	山村 晃大	機械工学科

今後の予定

★中部学生新人競漕大会

日程 : 2009 年 9 月 19 日(土)・20 日(日)
場所 : 愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場
出漕クルー : 男子舵手付フォア(対校クルー)、男子エイト、男子シングルスカル

★名古屋レガッタ

日程 : 2009 年 10 月 4 日(日)
場所 : 名古屋市港区名古屋港漕艇センター 中川運河ボートコース

★全日本新人選手権大会

日程 : 2009 年 10 月 16 日(金)～18 日(日)
場所 : 埼玉県戸田市 戸田漕艇場
出漕クルー : 男子舵手付フォア

★名大新人戦

日程 : 11 月上旬
場所 : 名古屋市中川区 庄内川
出漕クルー : 男子エイト

★忘年会

日程 : 2009 年 12 月 28 日(月)
場所 : 名古屋市昭和区 鶴舞公園内 萩之茶屋

変更・詳細は決まり次第、メーリングリスト・電話・HP でお知らせいたします。